



安倍国葬反対の一点で岸田政権を追い詰めよう

安部国葬には、報道各社の世論調査で六割の反対。
それは「安倍氏はモリカケサクラで国政私物化。彼は統一協会の靈感商法の共犯。山口組組長が捕まらないように一番悪い奴は捕まらない。高物価で多くの人々が生活に困っているのに国葬に巨費を投じるのは許せない」と誰もが思っているから。

経済政策、安保政策、原発政策について、安部、岸田の政策に賛成の人でも、安部国葬には反対が圧倒的。
岸田首相の支持率は遂に三十%を割った。これだけ支持者を失ったら、従来なら与党の中から政権批判の声が上がる。

しかし、選挙は小選挙区制。自民党の候補者は岸田総裁が決める。誰も彼に逆らえない。そして三年間は選挙が
無いから、国会内の岸田政権の基盤は安泰。岸田氏は世論調査など気にする必要は無いと高をくくっている。
今、この政治を変え

る為に、圧倒的多数の国民の声「安部国葬反対」の一点で岸田政権を追い詰めるべきだ。
国葬とは「犯罪的行為の主人公を偉大な人物であったかのように見せる為の儀式」ではないか。

かつての国葬の山本五十六は「米国には勝てないが、暴れてみせろ」と多くの国民を死なせた。吉田はサンフランシスコ講和で米軍撤退の筈をこっそり安保条約を結んで米軍占領を継続させた国賊。

ここで国民の声を通せば、経済、安保、原発への国民の声も潮目が変わる筈。
皆さんはどう思われますか？

乗蓮寺は平戸桜木町道路の南東側、井土ヶ谷上町の住吉神社の近くにある。鎌倉幕府第二代将軍源頼家、同三代将軍実朝の菩提を弔う為、一二二二年に北条政子の発願により創建された。その為「尼將軍の寺」

乗蓮寺の榎かやの木

横浜市南区井土ヶ谷上町
二〇二二年九月



と呼ばれる。政子に因み「尼將軍化粧の井戸」があり、政子自身が彫ったと云われる「尼將軍座像」が残されている。
この榎の木は尼將軍のお手植えと伝えられている。北原白秋の童謡「こんが

り、こんがり、焼けました。お山で拾うた榎の実・・・焦げてきた。ひとつは坊やにあげましたか・・・」や歌曲「かやの木山」を思い出す人もいます。

榎は碁盤、将棋盤には最高級品となる

来週はお休みします

